

みちしる農場



農業専門職員 奥田薫樹



農業専門の職員を迎え、本格的な農作業を始めました！農場もゼロからのスタートです。

昨年の11月より、農業専任として参画しています。まず最初にそれまで借りていた農場が事業所から遠いこともあり、そこをお返して、新しく農場を開きましようとお話がありました。条件としてはみちしる沼津事業所から車で10分以内で、できればハウス付き。農場が借りられるかまだわからなくとも、まずは苗を準備しなくてはならないので、11月初旬に冬でも栽培できる花、野菜を選んで種まきをしてしまいました。それからGoogleMAPの航空写真を見て、近隣の畑らしき場所をピックアップし、直接現地を歩いて情報収集。本当にラッキーな事にハウスはないものの、あまり荒れていない畑をお借りすることができました。あまり使われていない畑で土が固く耕運に時間がかかりましたが、年明けの現在ではソラマメやサヤエンドウにナバナなどを定植し管理しています。春の収穫後はすぐに夏野菜。忙しい日々が続くと思いますが、それも楽しみです。

地域資源をみんなで活用する

みちしる沼津のシキミ

みちしる沼津では、沼津市戸田地区の担い手不足になっているシキミの出荷調整を利用者の作業として受託し、地域資源の活用と地域の課題解決を農福連携として進めています。作業後のシキミは、日本各地の花弁市場に出荷され、高い評価をいただけるようになってきました。



新

新たに始めた試み
お知らせ

キーワードは『とことん』
二〇二三年が幕を開けました。未だコロナ禍の世の中、落ち着きが見られない年明けではございますが、本年は、『とことん』をキーワードとして取り組んでいく事を目標といたしました。様々な困難に出会うかもしれませんが、今という進行形の時を大切に、『とことん』悔いのない時間を皆で共有し、過ごしていきたいと思っております。

一般社団法人ネクシズアシスト
代表理事 池田和弘

癸卯は、十干の10番目にあたる癸と、十二支の4番目にあたる卯の組み合わせで、十干十二支では40番目にあたる組み合わせです。陰陽五行説では、癸が水の陰のエネルギーを表し、卯が木の陰のエネルギーを表します。



2023年は「癸(みずのと)卯(う)」年

〈癸の意味〉
「癸」は雨や露、霧など、静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しています。十干の最後にあたる癸は、生命の終わりを意味するとともに、次の新たな生命が成長し始めている状態を意味しています。

〈卯の意味〉
「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。

リアライズ長岡

リアライズ長岡 利用者紹介

松野泰助さん<就労継続A型>

伊橋天空さん<就労継続B型>

松野泰助さん
介護補助担当



伊橋天空さん
製造作業・農作業担当



リアライズ長岡について
良かったところはなんですか？

松野 介護現場での掃除の仕方をたくさん教えてもらい、自信ができました。現場の職員の方も優しく、わかりやすく教えてくれるので良かったです。伊豆の国市で実際の介護現場で仕事ができるのは、リアライズ長岡しかないと聞いています。今後多くの仕事を学ぶことができますので、楽しみです。

伊橋 特にこれ、ということではなく、どんな仕事も全力で頑張っています。

松野 これからの自分について、夢はありますか？

伊橋 みんなと仕事に行くのが楽しいです。注意されることもありますが、その分確実に仕事を覚えたいと思います。楽しいことばかりでなく、辛いこともありましたが、自分にとって良い経験だと思いました。ひとつひとつ仕事を覚えていき、職員の方に褒められることも嬉しくなります。

伊橋 野菜を育てたりするのが好きなので、農家に憧れています。自分で全てできるようなどんな仕事も頑張っていく、挑戦していきます！

リアライズ長岡で

頑張っているポイントは？

松野 掃除に関する事です。例えば、掃除機やほうぎの使い方な

